

令和 5 年 3 月 24 日 14時 00 分 ～ 15時 30 分 於:曾我部町公民館			
司会		記録	
亀岡清泉荘 代表 松野		亀岡清泉荘 代表 松野	
出席者 亀岡市高齢福祉課・谷口さま、南部地域包括支援センター・西村さま、曾我部町自治会副会長・齋藤さま、南条区長・赤澤さま、犬飼区長・土岐さま、夫婦池区長・江見さま、民生委員原田さま、リンクす・堀川さま 亀岡清泉荘・竹上、村田			
欠席者 、曾我部町自治会長・法貴さま、民生委員地区代表・大石さま、利用者さまご家族・並河さま、伊藤さま			
1. 小規模多機能ホーム サービス評価 事業所自己評価・サービス評価包括表の説明 2. 別紙報告事項			
質問・要望・助言		回答・対応	
老人クラブとの交流について、南条、学が丘、夫婦池などにあるので、情報発信、交流の機会を作れば良いと思われる。		まず南条の老人クラブとの交流を図り、徐々に活動の場を広げていくようにしたい。	
地域ケア推進会議は来年度未定であるが、開催方法は今後詰めていく。 地域ケア推進会議とは別に地域ケア個別会議（事例検討会）をしている。今までは居宅介護事業所に情報提供依頼していたが、今後は小規模多機能ホームにもお願いしようと思っている。困難事例よりやうまくいっている事例（なぜうまくいっているのか）を出してもらって分析し、共通認識を図っている。		地域ケア推進会議、地域ケア個別会議とも積極的に参加していきたい。	
防災計画について、1月25日の大雪のときは、職員の通勤、物資の調達、移動など事業継続に影響が大きかったと聞いている。災害対策の中に、大雪への対応ができるようにする必要がある。		前日までにある程度予測のできることであり、情報収集と事前の対策準備を周到に行うようにしたい。	
外国人の雇用については検討、導入はしているのか。		特定技能の外国人雇用について検討、紹介依頼を行っているが、条件的に合致する人の紹介を受けるまでには至っていない。円安、相対的な低賃金などもあり「日本で働く意味がない」といった声も聴いている。 また、亀岡でも30人程度の外国人を雇用している事業所があるが、社員寮を整備したりして条件的に手取り賃金が多くなるような対応をしている。礼儀正しく、スキルもありモチベーションも高いと聞いている。	
看取りについて、清泉荘ではどのようにしているのか。成年後見をしないと被後見人の調子が悪くなると病院に入院して死亡に至ることがあり、あとでそれでよかったのか悩むこともある。		グループホームでは開設当初の2年ほどは看取りケアには取り組んでいなかったが、その後看取りが必要な方もでてきたので、ご家族、主治医とも相談の上取り組むようにしてきた。現在はご入居契約の時点で看取りケアの指針や体制の説明を行い、看取りの時期になった時点で、積極的治療を行うのか自然な死を迎えられるようにするか、その時点でご家族の意思確認、同意を得て対応するようにしている。 （追記） 小規模多機能ホームでも3名ほど在宅での看取り支援を看護師、介護職員の訪問や往診医との連携で取り組んだことがある。	
BCPの作成について、当法人でも取り組んでいる。色々な形での連携の可能性があると思う。		当事業所でも BCP 作成に取り組むので、色々と相談、情報提供などお願いしたい。	
全国的に医療、介護の事業所では色々な問題がおきているように聞いている、そういった大変な中であると思われるが、こういった自己評価、外部評価の取組みを活かしてより良い事業所にしていってもらいたい。		外部評価でお聞きしたご意見、課題について事業所として真摯に取り組み、また良い結果報告ができるようにしていきたい。	
次回、運営推進会議は令和 5 年 5 月中旬以降の平日開催（今後は14時～の開催で予定していくように考えています）で調整していきます。			